

業種		業種別		年		6年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品				1			-1	
	木材・木製品								
	化学工業		1		2			-1	
	金属製品		2		1			1	
	一般・電気・輸送用機械	1	6		3	1	3		
	その他		3		2			1	
	小計	1	12		9	1	3		
建設業	土木工事		1		1				
	建築工事（木造除く）		1		2			-1	
	木造建築工事		1					1	
	その他の工事		4		1			3	
	小計		7		4			3	
陸上貨物運送事業			3		5			-2	
畜産業			2					2	
小売業			2		3			-1	
社会福祉施設			2		5			-3	
その他			10	1	11	-1	-1		
計		1	38	1	37	0	1		

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
7年	12	(1) 15	8	3									(1) 38

職場における熱中症対策が強化されます

- 1「熱中症の自覚症状がある作業中」や「熱中症のおそれがある作業中を見つけた者」がその旨を報告するための体制を整備する
- 2熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に迅速かつ的確な判断が可能となるよう、
① 事業場の緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地等
② 熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順の作成

措置の対象は「WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で連続1時間以上又は1日4時間を超えて実施」が見込まれる作業

年齢別	件数	率(%)
～19歳	1	2.6%
20～29歳	3	7.9%
30～39歳	5	13.2%
40～49歳	4	10.5%
50～59歳	13	34.2%
60歳～	(1) 12	31.6%

		規模別					事故の型別										合計	
		規模 九人	四 九人	一 〇人	五 〇人	九 〇人	墜落・ 転落	転 倒	激突さ れ	巻挟ま れ	こ切 すれ	交通事 故	動作の 反動	その他				
製 造 業	食料品																	
	木材・木製品																	
	化学工業		1						1							1		
	金属製品		1		1				1					1		2		
	一般・電気・ 輸送用機械				3	3	(1)	2		1				1	(1)	6		
	その他		1		1	1		1		1				1		3		
	小計		3		5	4	(1)	3		3	1		2		3	(1)	12	
建 設 業	土木工事		1											1		1		
	建築工事 (木造除く)		1						1							1		
	木造建築工事	1									1					1		
	その他の工事	1	2			1		2	1		1					4		
	小計	2	4			1		2	1		2		1		1	7		
陸上貨物運送事業			3				3									3		
畜産業		1	1						2							2		
小売業						2			2							2		
社会福祉施設			2						2							2		
その他		1	4		3		2		3		4		1		2	10		
計		4	17		8		9	(1)	11		12		6		2	(1)	38	

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。

※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く